

パクリ? コピー?
いいえ、これは
リスペクトです!

伊勢半本店 紅ミュージアム 企画展

近代化粧品 なぞらえ

博覧会

舶来エッセンスを使った和製洋風美のつくりかた

2017 10.21 sat - 12.10 sun

<http://www.isehanhonten.co.jp>

【開館時間】
10:00~18:00 (11/17(金)は20:30まで開館)
※いずれも入館は閉館の30分前まで

【休館日】
毎週月曜日
(ただし月曜日が祝日・振替休日の場合は開館、翌日休館)

【企画展観覧料】
一般600円

【協力】
アダチヨシオ、花王株式会社・花王ミュージアム、
株式会社カネボウ化粧品、株式会社クラブコスメテックス、
株式会社資生堂・資生堂企業資料館、新宿区教育委員会、
(一財)日本粧業会、文化学園大学図書館、ポトルシキアター

伊勢半本店 紅ミュージアム
東京都港区南青山6-6-20 K's南青山ビル1F
TEL.03-5467-3735



真似て、学んで、生み出して

開国を機におとずれた西洋の技術や文化との出会いは、日本社会に新たな価値観をもたらしました。日本が近代国家への道を歩み始めたときから数えて150年目となる今年、本展では「化粧品」の近代化を取りあげます。化粧品とは、香料や化粧品類を総称する語です。明治時代以降、日本の化粧品業界は、フランスやドイツ、イギリス、アメリカ等諸外国の化粧品に多大な影響を受け、向上に努めてきました。化学知識の導入によって原料の安全性追究に目覚め、無害な化粧品の創製がうながされると同時に、用途・効能別による多品種化・分類化が進みます。また、外国製品のもつ豊かな香気は、日本古来の薫香とまったく異なり、ゆえに新時代の化粧品を標榜する上で輸入香料が必需の原料となっていきます。明治期の西洋の香りに対する強い憧憬は、香料研究の熱量となってあらわれ、大正期以降の合成香料の国産化へとつながっていくのです。

一方で、化粧品の外観においても、外国製品と日本製品との隔たりは明白でした。容器の造形、意匠、包装やラベルなどのパッケージデザイン、いずれをとっても外国製品は従来品にない魅力にあふれており、日本の化粧品業界はデザイン制作の面でも西洋の美を糧に成長していきます。本展では、明治期から昭和初期の国産化粧品と、その生い立ちの源泉となった外国製品および関連印刷物を紹介します。近代化粧品が辿った発展の道りを、随所に注がれた舶来エッセンスとともにご覧ください。



■ 香水瓶<外国製>: ROGER & GALLET「YLANG-YLANG」、GUSTAV BOEHM OFFENBACH「Extrait d'Odeur VIOLETTE」/ PARFUMERIE SILVANA、RIGAUD & CIE「PARFUM CONCENTRE pour le Mouchoir (鶴香水)」, ED. PINAUD「PORTE-VEINE (豚香水)」 1880~1900年頃 アダチヨシオ蔵 / J&E ATKINSON「WILD HONEYSUCKLE」 1890年代 (一財)日本粧業会蔵 / ROGER & GALLET「VERA-VIOLETTE」、ED. PINAUD「EXTRAIT VEGETAL DE Violettes Des Bois」 1890~1900年頃 当館蔵 ■ 「京の水とおしろうい」明治時代前期 新宿区教育委員会蔵 / 「京の水解おしろうい」「京の水」明治時代中期~後期 アダチヨシオ蔵 ■ 「麝香おしろうい やまと錦」「煉りおしろうい 志ら梅」「水白粉 明治」「麝香煉りおしろうい 都の花」「改良早化粧小町水」明治時代中期~後期 アダチヨシオ蔵 ■ 「クラブ水白粉」明治44年(1911)以降 株式会社クラブコスメチックス蔵 ■ 「Gazette du bon ton」1924~25年 No.1, Pl.5 株式会社クラブコスメチックス蔵 ■ プラトン社発行「女性」第8巻第3号 大正14年(1925)9月号 株式会社クラブコスメチックス蔵 ■ 口紅<外国製>; ROGER & GALLET「POMMADE ROSE」 1900年頃 当館蔵 ■ 資生堂香水「森の鈴蘭」「梅」大正7年(1918)以降 アダチヨシオ蔵 ■ 粉白粉<外国製> CREME SIMON「Nouvelle Poudre Simon」 1920年頃、<日本製>「ローヤル粉白粉」大正~昭和初期 当館蔵 ■ 葷の石鹸箱<外国製>; SAVON AUX VIOLETTES DE MONTE CARLO」 1900年頃 (一財)日本粧業会蔵 / 「Savon Surfin VIOLETTE No.320」 1920年頃 当館蔵 / <日本製>「TOILET SOAP PERFUME of VIOLET」「Finest VIOLET-SOAP」 明治時代後期 アダチヨシオ蔵

資料保護のため、会期中一部展示替えを行います



ACCESS

<地下鉄>
 ■ 東京メトロ 銀座線・千代田線・半蔵門線「表参道」駅
 B1出口より徒歩12分
 B3出口(エスカレーター・エレベーターあり)より徒歩13分

<バス>
 ■ 渋谷駅東口バスターミナル51番乗り場
 ・都01 渋谷→新橋行
 ・RH01 渋谷→六本木ヒルズ行
 渋谷から2つ目の停留所「南青山七丁目」(六本木通り沿い)
 下車、高樹町交差点の横断歩道を渡り、左手に50m進む。

■ 渋谷駅東口バスターミナル59番乗り場
 ・渋谷88 渋谷→新橋行
 渋谷から5つ目の停留所「南青山七丁目」(骨董通り沿い)
 下車すぐ。

併催企画

■ 記念講演会
「明治・大正の化粧
—西洋文化が変えた和の美意識」
 11月17日(金) 18:30~20:00
 ※講演日のみ20:30まで延長開館
 講師: 山村博美氏(化粧文化研究家)
 定員: 20名(要予約、先着順)
 聴講料: 500円(別途企画展観覧料が必要です)

【企画展観覧料】
 一般600円
 (中学生以下と障害者手帳提示者ならびに同伴者1名は無料)
 HP割: ホームページ限定割引券提示で100円割引
 ※複数の割引の併用はできません。
 ※観覧料と引き換えに、もれなく企画展パンフレットが付きま。

【協力】
 アダチヨシオ、花王株式会社・花王ミュージアム、
 株式会社カネボウ化粧品、株式会社クラブコスメチックス、
 株式会社資生堂・資生堂企業資料館、新宿区教育委員会、
 (一財)日本粧業会、文化学園大学図書館、ボトルシキアター

【会場】 **伊勢半本店 紅ミュージアム** 【地下1階企画展示室】
 東京都港区南青山6-6-20 K's南青山ビルB1F TEL.03-5467-3735
<http://www.isehanchonten.co.jp>

割引券
 本券を2枚持参の方は100円引で
 ご入館いただけます。
 ※枚数に限りなくご利用いただけます。
 ※他の割引との併用は
 できません。